

令和 6 年度都立淵江高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実	・ 4 月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・ 各学期ごとにブックレポートの実施 ・ 「話し合うこと」の指導に関する言語活動に関する科内研修の実施	・ 1、2 年生の漢字検定全員受検 ・ ビブリオバトルの全員参加 ・ 志望校別小論文対策の個別対応
地歴公民	・ 基礎的内容の徹底 ・ 社会的事象の意義を実感させる。	・ 課題などを必要に応じて設定する。 ・ 個別対応を充実させ、苦手克服から大学進学対策まで広く対応する。	・ 現代社会が抱える問題を歴史的事象を踏まえて多面的多角的に考察する能力の養成
数学	数学的に処理し表現する能力の向上	・ 少人数授業の実施 ・ 処理し表現する能力の定着に向けた問題集の活用 ・ 土曜講習等の実施による学習機会の確保	・ グループワークによる相互で教え合う授業の実施 ・ 年 2 回の数学検定の実施
理科	・ 基礎的、基本的な知識、技能の確実な修得 ・ 実験、観察活動の充実	・ 少人数授業の展開 ・ 土曜講習を利用した学習機会の確保 ・ 知識、技能の定着に向けた問題集の活用 ・ 積極的な実験、観察活動の実施	・ 相互で教え合うグループワークの導入 ・ 夏期講習による発展的な学習や実験、観察の実施
保健体育	基礎体力向上 (スポーツテストの得点アップ)	・ 毎授業における筋力トレーニングの実施 ・ 水泳・持久走の授業時数の確保(重点種目として指導)	・ 自宅での筋力トレーニングの継続実施奨励 ・ 生涯スポーツを見据えた指導